



センサー・測定槽一体型の低容量タイプ。
水溶系測定のための用途なら、この装置が一番おすすめです。

ハードウェア

- ・発振法を採用
- ・1チャンネル機で小型・軽量
- ・低容量にて測定が可能
- ・装置増設により4台まで一括測定が可能
- ・測定の自由度が高いキューベット（バッチ）タイプ
- ・注液や測定の工夫が容易な開放系
- ・加熱、冷却機構の搭載
- ・電源投入直後から測定が可能
- ・メンテナンスフリー
- ・他の測定ユニット（オプション）に交換可能（QN、QNPro）
- ・取説不要の簡便操作性
- ・水晶分離型センサーセル（オプション）使用可能

ソフトウェア

- ・直感的で洗練された操作性
- ・フィッティングモード搭載（専用解析ソフト「AQUA（オプション）」による動力学解析が可能）
- ・ドリフト補正機能搭載
- ・スミージング機能の搭載
- ・データViewerソフトの標準添付

AFFINIXシリーズ 製品ラインナップ／SELECTION GUIDE

	AFFINIX Q8	AFFINIX QN Pro	AFFINIX QNμ	AFFINIX QN
・手軽な相互作用測定装置を導入したい	○	○	◎	◎
・結合定数・速度定数を測定したい	◎	○	○	○
・サンプルの消費量を抑えたい	◎	○	○	△
・測定したいサンプルの数が多	◎	○	○	○
・測定溶液に有機溶剤を混在させたい	△	△	△	○
・有機溶剤を使用して固定化を行いたい	○* *	○*	○*	◎
・吸着物の粘弾性を定量したい	—	◎	—	—
・溶液の粘性を定量したい	—	◎	—	—

◎：特にお勧めです

○：お勧めです

△：あまり得意ではありません

—：測定できません

*：水晶分離型センサーセルをご利用ください

* *：測定カップを取り外してご利用ください

仕様・動作環境

製品名	AFFINIX QNμ
型式	QCM2008-LVKIT
測定原理	水晶発振方式
発振周波数	27 MHz（基本波）
感度	30 pg / Hz（620 pg/cm ² ・Hz）
検出可能質量範囲	100 pg～10 μg（2 ng/cm ² ～200 μg/cm ² ）
発振安定性	液相ノイズ幅：1 Hz以下（25℃蒸留水安定化時）
平均周波数変移	1 Hz / min 以内（25℃蒸留水安定化時）
インジェクト方式	マニュアル方式、多検体連続注入（逐次添加可能）
最小インジェクション量	0.1 μL～
測定チャンネル数	1（4まで増設可能）
容量	400～550 μL
センサー	センサーセル
攪拌方式	マグネティックスターラー
温度制御機構	ペルチェ素子
設定温度範囲	10～50℃（設定0.1℃単位）
システムソフトウェア	専用測定解析（付属PC限定ライセンス） ※プリインストールでの出荷となります。CD-ROM等での同梱はございません。 ※ライセンスフリーの測定データビューワーをCD-ROMにてご提供いたします。
データ処理部形式	Windows®ノート型PC
データ通信方式	Ethernet 仮想シリアル
外形寸法	140W×300D×220H（mm）（AFFINIX QNμ本体のみ；突起部分除く）
重量	7.1 kg ※PCは除く
電源	AC 100～240 V, 1.0 A ※PCは除く
推奨動作環境温度	20～30℃
主要オプション	専用解析ソフト AFFINIX Q User Analysis (AQUA) インストールCD 水晶分離型センサーセル Immobilization Kit for AFFINIX（固定化キット）
標準付属品	AFFINIXQNμ 本体（1）〔型式：QCM2008-LV〕 通信・測定キット〔型式：QCMLVKIT〕 通信測定制御ソフト組込PC（1） 取扱説明書（1） PC付属品（LANケーブル含む） 攪拌子付きセルカバー（1） USBメモリー（1） センサーセル※1ケース4個（1） 測定データViewerソフト（1）

センサーセルの特長

- ・基本周波数27 MHz
- ・セル容量500 μLにて測定可能
- ・セル（アクリル素材）と水晶板の一体化により扱い易さを追求
※水晶板のみ購入希望の方は「水晶分離型センサーセル」が対応可能
- ・標準電極「金」の他様々なセンサー表面に対応
「Ti」「SiO₂」など金属・酸化物表面の特型センサーも利用可能
- ・固定化作業の簡便化
固定化操作が容易で、固定化状態を目視で確認可能
物理洗浄と化学洗浄の両方が行え、関連製品「スピノーター」によるサンプル塗付も可能



センサーセル